

西脇市保育士等キャリアアップ研修（保育実践分野）

受講者感想（2022.11.15）

- | |
|---|
| <p>○創作ダンスをしてみて、自分の意見を取り入れられると嬉しかったので、保育でも子ども達の意見を沢山取り入れていきたいと思いました。他園の事例で、同年齢での身体を使った遊びを知ることができたので、明日から少しずつ取り入れて保育をしていこうと思いました。</p> |
| <p>○日々の子どもの様子を見て、できないことができるようになるためには何を遊びに取り入れたら良いのかを意識し、考えていきたいと思います。そのためにも発達に応じた遊びができるよう、年齢によってどんなことが可能なのかが重要だと思うので、改めて発達段階を勉強していきたいです。</p> |
| <p>○リズム遊びは、感性を豊かにし、楽しいこと悲しいこと等ダンスで表現でき、腕を伸ばしたり、足を曲げたり、体の発達にも繋がり、友だち同士のコミュニケーションや教え合いなども自然とでき、保育の中でもすごく重要な遊びや取組だと思いました。</p> |
| <p>○子どもとかかわっていく上で、まずは、信頼関係を築き上げることが大切だと思いました。また、遊びの中で、運動的な要素が沢山あり、その子その子一人一人の発達段階を理解した上で多様な動きができるようにしていきたいと思いました。</p> |
| <p>○各園で実践した運動あそび、表現遊びを共有し、自分の考えになかった保育を知ることができ、発表をすることで自身の振り返りができ学びが深まりました。運動遊びに消極的な子どもに“運動が嫌いな子”というレッテルを貼らないことが、大切だと思いました。また、玩具の片付けも運動の要素があることを学びました。</p> |
| <p>○子どもの話を聞くこと、子どもと一緒に体を動かすこと、楽しむことを大切に子どもとかかわっていききたいと思いました。創作ダンスで、グループの先生方と話し合い創る中で、自分の意見が通った時には嬉しい気持ちがあったので、保育活動の中でも、子どもの意見を取り入れ、意欲的に参加できるよう工夫していきたいです。</p> |
| <p>○身体を使った実践発表を聞いて、身体を使った遊びでも年齢やクラスによって、こんなにも様々な遊びがあるのだと、改めて知る良い機会になりました。保育現場は“ライブ”という言葉が胸に、日々の保育一つ一つを大切に取組んでいきたいと改めて思いました。</p> |
| <p>○毎日の生活の中で、繰り返し取組んでいるから、楽しそうだから大丈夫と思うのではなく、子どもの発達に応じていくこと、子ども達の興味はどこに向かっているのかを理解していくことが本当に大切だと思いました。私自身も落ち着いて子どもとの保育を見直していきたいと思いました。</p> |
| <p>○異なった年齢でも同じ年齢でも、違ったそれぞれの取組が見られ、面白かったです。リトミック遊びの曲では、ピアノの音程や速度の違いで行ったり、歌を使ったりして、それぞれの園で取組が違い、リトミックの奥深さを知る機会になりました。</p> |
| <p>○保育者は、保護者や子どもの話をしっかりと聞くことで信頼が築けるということを知り、本当だなと改めて感じました。子ども達が“自分で作った”“自分ではできる”と思うことで自己肯定感が上がり、小学校以降でつまずいても粘り強く頑張ろうと思えるということも聞いて、これからの保育に活かしていきたいと思いました。</p> |